

町長メッセージ

松前の「幸」

暑い夏も峠を過ぎ、9月となりました。皆さん、いかがお過ごしでしょうか。

私は、松前産の素晴らしい食材に、改めて、松前の魅力を感じています。イカやアワビ、ウニといった海の幸も素晴らしいですが、実は、山の幸もすごい、と感じています。こじゃく、たけのこ、ぶぎ、イチゴ。町中にあるイタドリを芽をてんぷらにして食べたらいよいよ。小さかったころ、野菜や果物を、おじいさんやおばあさんが出荷をするのを手伝った記憶がよみがえってきます。

松前の食を多くの方々に

今、全国的に、地元で採れたものを地元で消費するという「地産地消」の取り組みが話題になっていますが、考えてみると、松前では、ずっと前から、自分たちが育てたり、山で採ったりしたものを、ご近所や親戚にお裾分けする慣習があったのだと思います。

これをさらに広げて、松前産の食を口にしたいという町内外の方々に提供できたら、どんなにいいだろうと思っております。

今後の予定

15日からは議会が開会されます。議会では、町政の進め方について、さまざまな議論がなされます。議会だよりで

は伝えきれない議場の緊張感と真剣な議論を味わってみてください。多くの方々の傍聴をお待ちしております。

また、松前・福島両町で協議している合併問題については、来月中旬から住民説明会を実施していきます。合併の目的は、「さらなる行財政改革と住民サービスの維持・向上」です。私たちの生活に、そして、町の将来にかかわる問題ですので、町民の皆さんには、大いに考え、関心をもってくださいたいと思います。忙しい方も、ぜひ一度は参加してください。今月も「ふるさとを愛し、心ひとつに」、心穏やかに過ごしてまいりましょう。